

四季報

春号のテーマ「自立、共生、そして創造」

春号 No.142

2025年4月15日

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会



障がい者支援施設
ときわ台ホーム

〒739-0151

東広島市八本松町原5946-7

TEL (082) 420-9200

FAX (082) 420-9202

E-mail: kyousei@tokiwadaihome.or.jp

URL: http://www.tokiwadaihome.or.jp



『早春・浅春・陽春』

初めて知った言葉がありました。

頑張りました。

題字作者：細谷剛様 (A棟1階)

大災害に備えて思うこと



施設長

河内 信治

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会
障がい者支援施設ときわ台ホーム

2月25日、岩手県大船渡市において平成以降で最大規模の山火事が発生し、多くの家屋建物が焼失しました。被災された地域は東日本震災の際に海沿いの町は津波に飲み込まれ、多くの死傷者と家屋建物が破壊された地域です。その際に被災して海沿いから高台に移転されていた方が、この度の山火事において、また住まいを再び失われたとお聞きし、何とも言えない気持ちになりました。被災された皆様には一日も早い復興により、また日常の生活が戻りますことを心から祈念申し上げます。

また、日本は今、高度成長期に建設されたインフラが老朽化の時期を迎え、全国各地において道路の陥没や下水道管の破裂による災害が次々と発生しています。一月に発生した埼玉県八潮市における老朽下水道管が原因と思われる道路陥没事故により、運悪く通行中のトラック1台が巻き込まれ現時点でも安否確認が出来ず救出活動が続いています。

私たち福祉施設は、このようにいつ起こるか分からない自然災害などから、施設のご利用者様及びここで働く職員を守り、安全・安心な施設サービスを提供する重い役割・使命があります。それを実践していくためには、自然災害や火災と共に、様々な感染症が発生した際に、如何に迅速に対応して、その被害を最小限に留め通常の生活に戻していく「BCP」を全職員で日頃から共有して有事に備えることが重要です。それに加えて、地域社会における社会福祉法人施設として、地域全体の存続・継続を図る「BCM」の必要性を強く感じる今日この頃です。

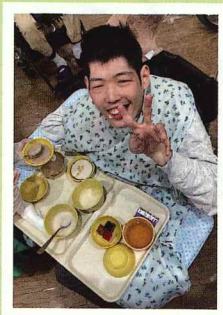
足浴



A棟 1階



お楽しみ 昼食会



誕生会



A棟 2階

季節の飾り付け



鬼は外～♪ 福は内～♪ 節分



お誕生日、おめでとうございます！

誕生会



今年も笑顔いっぱい !!



良い事ありますように！



楽しい事あるかな



春楽しみ



ハニー待ってるよー



今年は優勝だ !!

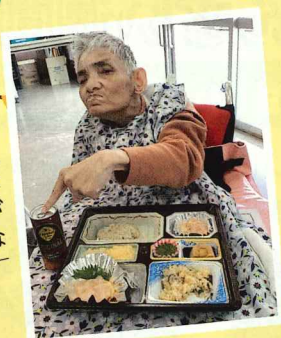


花も私もきれいでしょ！

B棟
1階

誕生日おめでとうございます♥

B棟
2階



次は
コーヒーが
のみたいな



「ごちそうだよ！」



ハッピー
ハッピー

お茶会をしました。



棟のみなさんでお菓子やプリンを食べました。
とってもおいしかったそうです。

通所生活介護&多世代交流支援センターときわ



節分



かわいい鬼さんになってパシャッ



ひなまつり



オニさんきたよー！



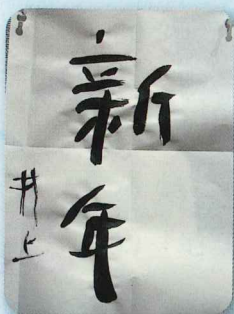
制作の様子

かわいいオニさん

ツノにおえかき



書道・制作



書き初め



クリスマス



ひなまつり



節分



ぜんざい週間



2月10日(月)~2月13日(木)

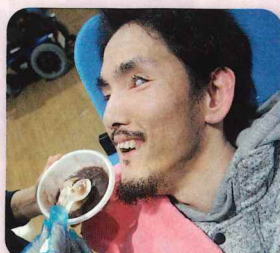
おやつに甘くておいしい
ぜんざいを提供しました。



おもちがとろ〜り



雪見だいふく入りです



アイスがとけてクリーミー



おいしい



手作りのお食事、
みんなで美味しく
頂きました。

光路地区 とんど焼き

令和7年1月12日(日)



(写真左) 門澤里美さん「今日参加するのを楽しみに
していました。ごはんも美味しかったです」(写真右)
半田茂穂さん「寒かったけど、面白かったです」

施設近くの田んぼで「と
んど焼き」が行われ、利用
者さん・職員も参加させて
頂きました。竹で組んだ櫓
に火を付けると、持ち寄り
れた正月飾りや書初めと共
に勢いよく燃え始めました
前日までの寒波の影響でと
ても冷える日でしたが、地
域の方に振舞って頂いた豚
汁・ぜんざい等で体が温ま
りました。



とんどが燃え落ちるさまは、迫力がありました。

東広島 パイロットクラブ 令和7年1月25日(土)

新春お楽しみ会が開催されました。

今年は「津軽三味線」・
「カラオケ」・「吹奏楽」
と毎年、様々な趣向を凝
らして私達を楽しませて
下さっています。



利用者の声：寒さでふさがちだった気分も音楽の力で
晴れました。楽団の方にリクエスト曲のお願いをしたの
で、来年も楽しみにしています。



力強いばちさばき、独特のリズム
花笠音頭・炭坑節に合わせて踊り会
場は熱気にあふれました。

寄附金贈呈、ありがとうございます。
ます。有意義に活用させていただきます。

オセロ大会

令和7年2月12(水)～14日(木)・21日(金)

- 1位 兼田 信男 様
- 2位 松島ゆかり 様
- 3位 濱中智恵子 様

毎年恒例のオセロ大会を開催しました。

四日間にわたり白熱した戦いが繰り広
げられました。毎年将棋大会も並行して
行っていましたが、今年は参加者1名の
ため開催ならず…。参加者を募集してい
ます♪



ここに
決めた!!



実習生さんにも手伝っていただきました♪



真剣勝負!!

令和7年度

社会福祉法人広島県リハビリテーション協会

法 人 事 業 計 画

社会福祉法人広島県リハビリテーション協会

理事長 河内昌彦

令和7（2025）年は団塊世代が75歳に達する節目の年で、介護ニーズが高まる後期高齢者の増加と、少子化傾向が続くなかで超少子高齢社会への突入とも言われ、施設における人手不足も大きな課題の一つであり今後の社会保障改革が注視されます。

社会福祉施設の使命の一つには、ご利用いただいている方々の健康と生命の維持あるいは回復、日々の生活における心豊かで潤いのある幸せで笑顔のある暮らしに向けてのさまざまな個別支援の実施があります。こうしたなか、施設現場の生産性の向上に向けてテクノロジーの導入や働き方改革も求められ、ご利用いただいている方々が生き生きと暮らせるための相談支援や危機管理を徹底し、今年度も引き続きご利用いただいている方々の生活上の安心と安全の確保を徹底します。

一方、地域共生社会の構築に向けて社会福祉法人の在り方を問い、役割や機能を適正に発揮することが求められています。感染症予防対策も引き続き取り組みながら、人間福祉としての心温かい文化的交流と地域福祉の創造に向けて諸事業を推進したいと考えてい

ます。

社会福祉法人経営では、ご利用者様への人間福祉の視点から福祉サービスの質の向上と、職員の処遇改善を図り、危機管理の下、施設福祉推進にあたり、あるべき将来への希望と創造に向けて、情熱と福祉の心をもってさらなる福祉文化の発展に寄与したいと考えています。

令和7年度、ときわ台ホームでは、環境衛生など社会的背景を考慮し今後の施設の在り方を検討します。ときわ呉、地域密着型特別養護老人ホームとさわについては、それらの施設の役割や機能を十分に発揮します。共生型福祉施設の特徴である多世代交流支援センター、八本松地域包括支援センター、地域活動支援センター、地域福祉支援センターなどの事業においてもご利用いただく方々のニーズに的確に対応し、相談支援や種々の交流なども可能な限り実施します。さらに、EPA等海外からの介護研修生の受け入れも進めていきます。地域に愛され信頼され共に歩む施設として、当法人役職員一丸となって、将来を見据えて社会福祉の発展と人々の幸せな人生や生活の実現のため尽力します。

令和7年度法人事業計画

1. 質の高い施設サービスの提供と福祉文化の創造への取り組み

- (1) 障がい児者、高齢者、児童などへの質の高い医療・福祉サービスの提供
- (2) 将来展望による社会福祉事業に係る法人施設経営の在り方の検討
- (3) 「地域福祉」「地域共生」「福祉文化」の創造・発展に向けての取り組み

2. 法人事業の充実強化と社会貢献事業の推進

- (1) 地域共生社会のための福祉事業の推進と EPA 等の取り組み
- (2) 少子高齢社会のニーズに対応した人材（財）確保とその働き方改革の推進
- (3) 地域密着連携会議、地域活動支援、相談支援などの実施により地域福祉・在宅福祉の推進



こんにちは、皆さんはお元気ですか？
僕たちも元気です。
今年は異常に、寒かったりしました
が、そろそろ暖かくなりましたね。
僕たちは、年に一度の「オセロ大会」
をしました。すごく面白い試合で大盛
り上がりでした。
今年は、つくしの会の選挙の年です。
今から、いろんな意見を聞いて、来年
度も頑張りたいと思います。

ホスピタルライブ

令和6年12月5日(木) シンガーソ
ングライター・松尾 貴臣(まつおた
かおみ)さんのホスピタルライブが開
催されました。実は5年前に訪問頂く
予定でしたが、コロナ禍を経てやっと
実現。オリジナル曲の他に利用者さん
の世代層に合わせたカバー曲の披露も
あり、手拍子をする・口ずさむなどで
皆さん楽しめました。

松尾さんは一般ラ
イブ活動の他に、今
回のよう全国の病
院や福祉施設・学校
などをご自身の車で
訪問するライブ活動
にも力を入れておら
れ、ホスピタルライ
ブは3千公演を達成
されたとのこと。プロ
のミュージシャン
による本格的なラ
イブを体験でき、と
ても良い時間を過ご
すことができました。

ときわ台ホーム利用者自治会

つくしの会より



活動員 安石 貢

ありがとうございます

お知らせ コーナー

期間 1月～3月

次のとおり皆様
から、ときわ台
ホームへ心温か
いご支援・ご協
力をいただきました。

寄付・寄贈

〔個人〕

得納 恒美様

ボランティア

〔団体〕

貴船原少女苑様

東広島パイロットクラブ様

広島吹奏楽団様

〔個人〕

高野 幹子様

林田 真弓様

犬飼 ナルミ様

犬飼 遥斗様

中原 法子様

大和 美江様

新力 真理様

甲斐 峯子様

丸山 友子様

島田 奈千花様

山根 恵子様

神笠 美保子様

中川 直美様

中川 優菜様

坪田 恵子様

川口 真由美様

蔭西 泰子様

森高 澄子様

田岡 隼山様

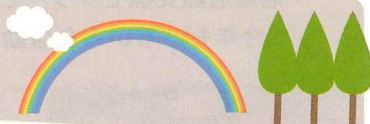
土井 慶史様

長い間、ご利用いただき 誠にありがとうございます

ご冥福をお祈りします

寺本 正男様(2月17日退所)

地域福祉支援センターときわ



移動支援で、気の合う仲間の集まりに参加され、みんなとおしゃべりしたり♪
ゲームをしたり♪楽しい時間を共有しました。



楽しみにしていた外食と
買物をしました。
好きなメニューや商品を選
ぶことができ、益々外出に
楽しみが増えました♪

散歩中、虹が出ていました！
キラキラしていて綺麗でした！
いつもの散歩より得した
気分になりました♪



～歌とピアノと篠笛 練習～
息ピッタリで素敵な歌や曲で、
心が癒され、穏やかな時間を
過ごしました♪



親子交流事業 ～大人も子どもも「まなび up HARA」

プロ演奏家の音楽を聴こう

主催：原自治協議会子どもを育む環境部会
共催：(社福) 広島県リハビリテーション協会



～地域共生社会を目指して～

原自治協主催のイベントを、地元の我々の障がい者支援施設「ときわ台ホーム」で開催することにより、地域の親子さんのみならず、高齢者、施設利用の障がい者が一緒に鑑賞、交流し、地域住民の相互理解や世代間のつながりの幅を広げるなど、地域共生社会の実現に向けた新たな取り組みとなりました。

100人余りの参加を得て、ユーフォニアムとピアノの素晴らしい音色の余韻が残るなか、第2部のカフェでは、「大勢で交流できて楽しかった」「このようなイベントが増えると良い」「一般の方と入所者の方との交流が設けられ素晴らしい会だ」「こんなに身近で気軽に行けるコンサートに来て嬉しかった」「心がほっとしました」等々、多くの歓迎の言葉をいただきました。

地域共生推進センター 統括管理者

地域活動支援センターときわ

地域活動支援センターときわは、障がいのある方、高齢者等地域住民の皆さまとの共生をキーワードに、今年もいろいろな活動・行事を行う予定です。みなさん、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



すまいるはあとセミナー



なるほど・なっとくセミナー



日中活動(調理系)



手話講座



秋の運動会



陶芸



日中活動(創作系)



ピザ作り

寒い冬が過ぎ、暖かな春の日差しが心地良いですね。ぽかぽかな春の陽を浴びていると心も軽くなります。皆様お元気に過ごされていますか。

春といえば花見ですね。綺麗な桜を見ながら美味しいものを食べ、みんなでワイワイ騒ぐのが楽しいですね。コロナウィルスが原因で、なつてから花見を再開された方は多いのではないのでしょうか。私は小さい頃、花見中に蜂を踏んでしまい、とても痛い思いをしたことがあります。毎年この時期になると思い出してしまいます(笑)皆様はどのような思い出がありますか。色々思い返してみても楽しいですね。そしてこれからも楽しい思い出を沢山作っていきましょう。

暖かく外出しやすい季節となりましたが体調にはくれぐれもお気を付けてください。

編集後記

行事や活動の様子を毎月の
「あじさい通信」
にてお知らせしております。

地域活動支援センターときわ

電話：082-420-9205

FAX：082-420-9206

E-mail: chikatu@tokiwadaihome.or.jp